

# Game生活の ススメ Vol.163

ドイツ・ボードゲーム界の巨匠、故アレックス＝ランドルフさんの名作を3点紹介します。いずれのゲームも、他のプレイヤーのうそを見破り、自分はバレないようにするのが特徴。シンプルなのに奥の深いゲームです。



『推理とかけひき の巻』 by TTM



## ガイスター

¥2,800  
(メビウスゲームズ / 日本)

相手の良いおばけをすべて捕まえたら勝ち、悪いおばけをすべて捕まえてしまったら負け。相手のおばけの動きから、正体を推理し合う、二人対戦のゲームです。



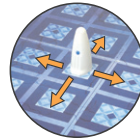
・人数：2人 ・対象：8歳位から  
・時間：10～20分  
・ゲームボード x1  
良いおばけ x8、悪いおばけ x8

### 準備

各プレイヤーは、良いおばけ、悪いおばけを各4個ずつ、4x2列のマス内に自由に並べます。

### 遊び方

手番、おばけを1ヶ選び、前後左右に1マス動かし、



良いおばけ (青マーカー) 悪いおばけ (赤マーカー)

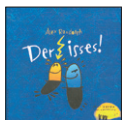
手持ちおばけのマーカーは相手に見えません。

相手のおばけがいるマスに移動したら、捕まえてボードから取り除きます。

マーカーの色をチェック!

勝ち方は3パターン

- ・相手の**良いおばけ**を4個すべて捕まえる。
- ・自分の**悪いおばけ**を4個すべて相手に取らせる。
- ・自分の**良いおばけ**を1個、相手側の矢印から外に出す。



## それだっ

¥2,860  
(Drei Hasen社/ドイツ)

7色のコマを銀貨に向かって動かしていきます。コマの動きから、相手の色を推理し合う、二人対戦のゲームです。

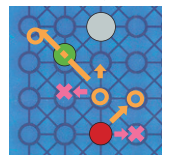
### 遊び方

好きなマスに7色のコマと銀貨を置きます。  
※コマと銀貨は1マス以上離すこと。  
各プレイヤーは、銀貨に到達させたいコマの色(秘密色)を決め、その色のカードを山の一番下に隠します。

手番がきたら、どちらかを行います。

- ・好きなコマを1つ、銀貨に近づく方向に1マス動かす。(他のコマは飛び越える。)
- ・相手の秘密色を「それだっ」と指摘する。

### 銀貨



銀貨4枚獲得した方がゲームの勝者。

- ・自分の秘密色のコマを銀貨の上に移動できた。  
…もし相手も同じ色だった場合は相手の勝ち。
  - ・相手の秘密色を言い当てることができた。  
…もし違った場合は相手の勝ち。
- 以上いずれかで、ラウンドの勝者となり銀貨を1枚獲得。

ラウンドに負けた方が次の銀貨の場所を決めます。色コマの配置はそのまま。銀貨を置いていない方がコマを動かします。



## チャオチャオ

¥2,400  
(Drei Hasen社/ドイツ)

他の探検家のウソを見破り、自分はバレないようにしながら、危険なつり橋を渡るゲーム。ウソがバレたコマは沼に落ちてしまいます。

### 遊び方

橋の入口に自分のコマを1個ずつ置きます。



筒を振り、上からサイコロの出目を確認し、数を宣言します。

他プレイヤーは順番に、宣言がウソと指摘することができます。



ウソについて、1～4の内、好きな数字を言います。



そのままの数でも、違う数字でも構いません。

何も言われなかった

ウソ

ウソと指摘された…皆で中を確認

本当

コマは沼に落ちます。(チャオチャオ～) ウソを見破った人は、宣言された数橋を進めます。

コマは先に進めます。ウソと指摘した人が沼に落ちます。(チャオチャオ～)

宣言した数、進めます。



- ・3ヶのコマを早く向こう岸に渡した人の勝ち。
- ・だれも3ヶゴールできなかった場合は、ゴール地点の点数合計で判定。